



eギフトって？

◆オンラインで贈り物／コロナ禍で市場拡大

Q－「eギフト」って何？

A－購入した商品などをオンラインで贈ることができる仕組み。購入後に発行されるURLやコードを相手に知らせることでプレゼントできます。贈られた側は、直接お店で商品と引き換えたり、個人情報を入力して配送してもらったりするなど受け取り方はさまざまですが、メールやSNSさえ知っていれば、住所や本名、電話番号といった個人情報がなくてもやり取りできるため、発送の手間がかかりません。会って手渡しする必要もなく、遠方にいる人や会えない時でも思い立ったらすぐに贈れるのもメリット。一方で、誤送信や利用期限切れで相手が受け取れなかったり、事業者によってはサイトのセキュリティに不安があったり、サポートが不足していたりするデメリットがあることも注意しましょう。

Q－どうして広まったの？

A－人との接触を避けていたコロナ禍に直接会わずにプレゼントできるeギフトの市場規模や種類が拡大したこと、キャッシュレス決済の普及や、さまざまな事業者の参入により利便性が高まったことなどが挙げられます。さらに、企業が販促やアンケートへの回答の謝礼などでeギフトを活用していることも、利用拡大の後押しとなっています。コンビニや全国チェーン店などで飲み物やお菓子と引き換えられるものもあり、個人間でのちょっとしたお祝いや感謝を示すプチギフト需要を捉えたことも大きいでしょう。

Q－富山県ならではのeギフトはあるのかな。

A－2024年11月には、県総合デザインセンターが「サカナ」と「サウナ」というテーマで、県内企業の商品を扱うサイト「チルオアシスとやま」を公開しました。

県内企業でも自社ECサイト内でeギフトに対応する動きが広まっており、ささら屋（南砺市）のせんべいや能作（高岡市）のスズ製品といった人気商品を贈ることができます。商品だけでなく、日本酒と食のペアリングやアクティビティといった「体験」を贈るeギフトもあります。eギフトが富山を知ってもらうきっかけになりそうですね。



eギフトで贈ることのできる能作の商品

（この連載は北陸経済研究所の吉田聡子が担当しました）